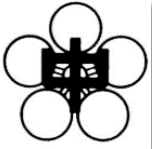


<校訓>白梅の においゆたかに 明るく強く 毎日必ず 一歩前進



# 輝く未来へ

教育目標「自ら学び 創造する生徒」「豊かな心で 思いやりのある生徒」「ねばり強く 健康な生徒」

板橋区立加賀中学校  
学校だより  
令和元年度 第4号  
令和元年 5月28日  
校長 水谷 智子

## 「体験から学ぶ」ということ

5月15日から17日まで、1年生の富士見高原移動教室を実施しました。3日間天候に恵まれ、様々な体験活動を行うことができました。昨年度リニューアルされた宿舎の八ヶ岳荘では、とても快適な生活を送ることができました。

1年生のこの時期の移動教室は、中学校生活のオリエンテーションでもあります。集団生活のルールやマナーを身につけ、友達や先生たちの良さを知り、人間関係を深めることもねらいの一つです。また、自然の中での体験を通して、教室ではできない学びを深めることも大事な目的でした。

2日目の畜産体験では、係の方のお話を聞いた後、牛の乳搾りやブラッシングをしました。牛に触るのは初めてという子も多く、最初はこわごわでしたが、徐々に慣れ、優しく素手で触れながら、その体の温かさ、息づかいなどを直に感じる事ができました。間近で見る牛の瞳はとても大きくて、その優しい眼差しはとても可愛かったです。それぞれの牛のブースには、生まれた日付と名前が書いてありました。それぞれの牛に個性があり、一頭一頭の牛がかけがえのない命であることを思いださせてくれました。しかし、牛舎の中は臭いがきつく、思わす外の空気を吸いにいこうと駆け出す生徒もいました。このような厳しい現場で、毎日牛の世話をする人がいて、牛たちは大きく育っているのです。

昼食は牧場で採れた肉と野菜を使ったBBQでした。班員全員が協力して肉や野菜を焼き、楽しく美味しいお昼ご飯になりました。食べ終わり、片付けが済んだ後、皆で牧場の方からお話を聞きました。「今日みなさんが食べた肉は、平成29年2月に生まれた〇〇という牛の肉です。私達はこの牛がどんなふうになってきたか、どんな性格だったかを知っています…」「家畜は経済動物で、人間のために生まれ、人間のために大きくなり、人間のために命を落としていきます…」「この肉が皆さんの口に入るまでに、どれだけの人に関わっているでしょう？ 牛を育てる人、牛の餌を育てる人、獣医さん、牛を運ぶ人…」 命のこと、食のこと、職のこと、大事なことをたくさん考えさせてくれました。私達は他の生き物の命を載せて命をつないでいる、その“有り難さ”を改めて覚えます。戴いた命のことを思う時、「生きる」ことの重さを改めて感じます。

3日目の飯盒炊爨では、かまどで火をおこし、カレーライスを作りました。かまど系の生徒は、なかなか火がつかず悪戦苦闘していました。火が消えかかっている班の子に、「火が燃えるには何が必要？」と尋ねると、「酸素です！」と即答してくれます。しかし、火が燃えるのに酸素が必要なことを頭では理解していても、「薪をどのように置いたら火がよく燃えるか」は、わかっていないようです。「知識」はあっても「知恵」にはなっていないということです。学んだことを「生きてはたらく」力にするには、「経験」が必要です。

今、都会の生活にはいろいろな電子機器があふれ、「目」と「耳」を通してどんどん刺激（情報）が入ってきます。けれども、五感をフルに使う機会はあまりありません。はだで触れる、においを嗅ぐ、静かに息を潜めて気配を感じるなど、自然界ではあらゆる感覚器官を鋭敏に働かせなくては、生き残ることはできません。切り身になってパック詰めされたお肉をお店で買って食べる、ボタン一つ押すだけでお風呂がわく、便座から立ち上がると自動的に水が流れる、そんな日常生活の中で育っている子供たち。もし、電気やガスが止まったら、きっとパニックになるでしょう。そんな時、自分の頭で考え、工夫し、生き抜くことのできる子に… 一つ一つの体験を積み重ねていくことの大切さを、改めて考えた3日間でした。（移動教室の様子はホームページで紹介しています）

## ◎生徒総会

5月24日（金）の6校時に生徒総会を行いました。生徒会活動方針から始まって、各種委員会の活動目標や活動計画が示されました。今年度の生徒会活動方針は、「1. 自主自律の精神を持って日頃から生活する」「2. あいさつ運動を活発にし、学校全体の雰囲気をも明るくする」「3. ハードボイスボックスや生徒総会で出た意見を生徒会活動に取り入れる」の3つです。早速、各委員会に対していくつかの要望が出されました。

自分たちの生活を自分たちで創りだしていくのが「自治」の力です。話をする人も質問や要望を述べる人も聞いている人も、皆、意欲的に生徒



総会に参加していました。自主自律、自主創造の校風が根づいていることを感じました。

## ◎スクールカウンセラー全員面接

5月22日から1年生の全員面接が始まりました。7月17日までの毎週水曜日、昼休みや放課後を使って順次進めていきます。この面接は一人数分程度の短いものですが、スクールカウンセラーの村本先生と顔なじみになって、何か心配なことがあれば気軽に相談に行けるようにと、1年生全員を対象に行っているものです。

「話す」ことは「放す」こと。気になることがある時、誰かに話すとすっきりすることがあります。悩みや困りごとは一人で抱え込まないことが大切です。保護者の方の相談もお受けしています。予約も受け付けていますので、何かありましたら、遠慮なくご連絡ください。



## ◎仲宿地区まつり

5月26日（日）に、板橋第一小学校で“仲宿地区まつり”が行われました。とても暑い日でしたが、大人から子どもまで多くの人が集まり、模擬店やお楽しみコーナーで交流しました。

本校からは、今回8名の生徒がボランティアとして参加し、ゲームコーナーや工



作コーナーで子供たちの遊びの手伝いをしたり、着ぐるみを着て会場を盛り上げたりしました。

本校ではボランティア活動を推進しています。地域の方々とふれあいながら、“貢献”の和を広げ、地域の方々との絆を深めていきましょう。

## ◎教育実習

5月27日から教育実習が始まりました。保健体育女子の小川紗也さん（3週間）と社会科の戸田葉さん（2週間）です。2年生の学級に入りますが、授業や放課後の活動等で、全校の生徒と関わることになります。将来、立派な教員になるための様々な経験ができるよう、ご協力をお願いします。

## ◎漢検について

昨日、国語科から7月12日に本校で行われる漢字検定についてのお知らせを配布しましたが、今年度から、申し込み受付方法が変わります。

6月5日まで（2年生は3日まで）に申込書を提出した方に、10日以降、振込依頼書をお渡しし、各自、期限までにコンビニ等で受検料を振り込んでいただく形になります。振込みを忘れると受検できませんのでご注意ください。

学校ホームページの「学校日記」は毎日更新しています。「加賀中生の今」をタイムリーに伝えていきますので、楽しみに。

